



学校通信

医生丘小だより

令和4年度 第6号 R4.5.31

北九州市立医生丘小学校

校長 大成 清徳



笑顔でがんばる R4 医生丘小運動会

《運動会スローガン》

どんな時でも一生けんめいがんばって
練習の成果をはっきりしよう！



◎5月29日(日)は、全校児童が待ちに待った運動会でした。直前まで天候が心配されましたが、子どもたちのやる気とパワーで雨雲を吹き飛ばし、五月晴れの青空の下、無事に開催することができました。来校された保護者の皆様からは、躍動する子どもたちに温かい拍手と声援をいただきました。

開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、密を避けるために来場者数を制限したり、観覧席を譲り合ったりしていただき、保護者の皆様には大変ご不自由をおかけしました。皆様のご理解とご協力のお陰で、盛況のうちに会を終えることができました。ありがとうございました。

また、熱中症を防ぐため、1～3年生と4～6年生の演技を前後半に分けて実施し、運動場に出ていない学年は、ライブ配信の映像を各教室で見ながら、他学年の演技を楽しみ、声援を送っていました。

まだまだ改善の余地はありますが、職員一同、知恵を出し合い、精一杯の工夫をして「新しい運動会のあり方」を実現することができたのではないかと思います。

また、本校父母教師会会長田中裕三様をはじめ、早朝から受付業務等でご尽力いただいた PTA のサポーターの皆様、運動会終了後に、暑い中、率先して後片付けを手伝っていただいた保護者の皆様にも、重ねてお礼申し上げます。

今回は、運動会特集号として、プログラムの流れに沿って各学年の演技を振り返ってみましょう。

8:55、教頭先生の開会の言葉で開会式が始まりました。6年生の代表児童8名が「全力を出し切ってがんばります。」と高らかに宣誓し、運動会の開幕です。

演目は、全学年ともに【徒競走】と【表現】の二種目です。徒競走では、どの学年も「よーい、どん」の合図とともに、ゴールを目指して、セパレートコースを一生懸命に駆け抜けました。走るのが得意な子も、そうでない子も、着順は二の次、自分の全力を出し切りました。ゴールした瞬間、達成感で、みんな満足げな笑顔を浮かべていました。



《前半:

1～3年》

6年生はバトンをつなぐリレーで、クラスの団結力を見せました。

《後半:
4～6年》



【表現の部】

1年生:「ドラえもん」



入学して間もない1年生ですが、振り付けをマスターして大好きな「ドラえもん」を楽しく踊りました。可愛いらしいその姿に、会場中に思わず笑顔があふれました。

2年生:「MELA!」



1年生を迎えて、お兄さん、お姉さんになった2年生。きびきびと大きな動きでリズムミカルに踊る姿は、まさにメラメラと燃え上がる炎のような勢いがありました。

3年生:「キッズダンス」



運動量の多いおなじみの「キッズダンス」を、軽快に楽しく踊りました。ピッタリと息の合った演技から、3年生の仲の良さが伝わり、微笑ましく感じました。

4年生は練習の成果を発揮し、難易度の高いステップも巧みにこなしていました。大人っぽいムードの曲でしたが、ダイナミックな動きで会場を沸かせていました。



4年生:「KICK&SLIDE」

振り付けに、手話を交えた表現を取り入れるなど、高学年らしい工夫を凝らした5年生。BTSの「今を楽しもう」と呼びかける応援歌を、ノリノリで披露しました。



5年生:「Permission to Dance」

組体操の個人技に挑戦した6年生は、練習を重ねてメキメキ上達していきました。ダンスへつなぐ流れるような構成で、最上級生らしい圧巻の演技でした。



6年生:「青と夏」

◎運動会は、演じる児童だけでなく、陰で支える委員さんたちの働きがあってこそ成り立ちます。スローガンづくりに始まり、用具の搬出入や放送、ラジオ体操、ゴールテープなど、様々な役割を果たした6年生を中心とする各委員会は、「縁の下の力持ち」として運動会を見事に成功させてくれました。感謝と労いの拍手を送ります。